

自動遠心抽出装置 ANI-700シリーズ 密閉ダクト工事

・近年、溶剤に対する規制が厳しくなっているなか弊社の自動遠心抽出装置での試験において、御使用いただいております溶剤ディップソールは厚生労働省でのコントロールバンディングにおけるリスクアセスメントの観点から要点をまとめると、

○有機溶剤発散源となる設備を密閉構造にする

○局所排気で溶剤の拡散を防ぐ

○気化した溶剤をなるべく漏らさない

上記のような機能を有している試験機で使用されることが指導されています。

弊社といたしましては現在お使いの自動遠心抽出装置をより安心・安全に御使用していただく為に IWATA独自の特許技術で上記の機能を付け加える密閉ダクト工事を御提案させていただきます。

自動遠心抽出装置 密閉ダクト工事例

密閉ダクト工事前の自動遠心抽出装置



密閉ダクト工事後の自動遠心抽出装置



密閉装置無しの場合の濃度測定値



密閉ダクト工事を施工した後の濃度測定値



※試験開始後、同時刻経過後測定

自動遠心抽出装置 密閉工事につきまして



① 抽出槽前面に扉を増設



③ 装置上部で連結させダクト設備に排出



② 抽出後のAS抜き(ドレーン)に吸気BOXを設置



・単式自動遠心抽出装置 密閉ダクト工事内容(既存ダクト設備を利用する場合)

- ・アルミサッシ窓枠取付
- ・ダクトホース取付
- ・配管工事
- ・ドレーン部BOX取付
- ・各所密閉作業
- ・工賃

※別途諸経費、交通費がかかります。

※試験機を安心・安全に御使用していただく為に、試験機のメンテナンスを同時期に行っていただく事で密閉ダクト工事・メンテナンス全体費用からそれぞれ単体で行うよりもお得な金額で施工させていただきます。

※既存ダクト設備が無い場合(シロッコファンを増設する事で密閉工事可能)や抽出部屋または試験室のダクト設備と自動遠心の密閉工事を一緒に行いたいなど(試験室・抽出室などのダクト設備新設の実績があります)
御相談を承りますのでお気軽に御連絡下さい。

IWATA 自動遠心抽出装置ANI-700シリーズ密閉工事 ~密閉度をより高く、試験者様を守ります~

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
また、平素は格別のご芳情を賜り、厚く御礼申し上げます。

試験室に納入されている自動遠心抽出装置の
排気環境は整っていますでしょうか？

H28年6月1日より改正「労働安全衛生法」が施行され、
危険有害物質640項目に対して、コントロールバンディングなどによる
リスクアセスメントが義務付けられました。

その中に酸化ブチレン、ニトロエタンが含まれるため、
自動遠心抽出装置などに用いられる**ディップソール**の試験者による
安全管理が必要となり、リスクアセスメント後に示される
対策に従うことが、併せて法律によって義務付けられました。

ディップソールを扱う上での対策の要点をまとめますと、

- ・有機溶剤発散源となる設備を密閉構造にする
- ・局所排気で溶剤の拡散を防ぐ
- ・気化した溶剤をなるべく漏らさない

上記のような機能を有している試験機で使用される事が義務付けられています。

弊社は上記対策に唯一準拠する、**ドラフトチャンバー(密閉局所排気)型
自動遠心抽出装置**で特許を取得しており、他社製品は特許にふれるため
厚生労働省の指針・対策に従うことが困難になる事が予想されます。

そこで、既存の自動遠心抽出装置にIWATA独自の特許技術で上記の機能を
付け加える密閉・ダクト工事を御提案させていただきます。

※既存ダクト設備がない場合や、抽出部屋または試験室の局所排気設備と
自動遠心の密閉工事を一緒に行いたい。などの御相談も承ります。



単式自動遠心抽出装置
ANI-700

自動遠心抽出装置
密閉工事の一例



ダクト設備がある試験室での
密閉工事後

※周囲の環境に配慮した、活性炭フィルターケースを
ダクト設備に増設することができます。是非、御相談下さい。

密閉工事 見積もり一例

ANI-700単式自動遠心抽出装置密閉工事 ¥285,000	
内容	基本料金 ¥100,000
アルミサッシ窓枠作製・取付	¥100,000
ダクトホース・配管部材・各所穴あけ	¥30,000
ASドレーン部フード増設	¥50,000
諸経費など	¥5,000

密閉工事の一例です。交通費は別途になります。
現地にて予期せぬ故障等あった場合別途になります。
※ダクト設備がない場合などは別途お見積りとなります。

株式会社 岩田工業所

東京都江戸川区東小松川3-9-14
TEL 03-3654-5058
FAX 03-3654-5035
URL <http://iwata123.sakura.ne.jp>
e-mail iwata123@sepia.ocn.ne.jp

※ 自動遠心抽出装置で使用可能な溶剤は新液の「ディップソール」、又は「トリクロロエチレン」のみです。
それ以外の溶剤は絶対に使用しないでください。指定溶剤以外を使用し、抽出装置及び試料皿の重故障が多数発生しています。
特に安価な溶剤は安定剤が不安定な、非常に危険(人的、機械的に)な再生溶剤の可能性が高いです。充分にご注意下さい。